

多摩消防団だより

第32号
発行
令和7年8月吉日
多摩消防団
広報部



多摩消防団長

井田 久

今年度より多摩消防団団長に就任致しました井田です。日頃より地域の皆様には消防団活動に対するご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。私たち消防団は、「自分たちの地域は自分たちで守る」という強い使命感和責任感を胸に、常に地域の安全を第一に考えながら日々の活動に取り組んでおります。防火防災活動はもちろん、地域行事での警備や広報活動にも積極的に取り組んでおります。特に近年は、風水害や大規模地震等の自然災害が懸念されていることから、私達の活動の重要性はますます高まっております。今後消防署員・団員と力を合わせ、地域の安心・安全を守るために全力を尽くしてまいります。引き続き皆様の温かいご支援・ご協力を何卒お願い申し上げます。



多摩消防団稲田分団分団長

田村 賢太郎

稲田分団の分団長を拝命し、八十余名の代表としての責務の重さを感じております。稲田分団は五つの班からなり、私を含めて十一名の分団役員が運営にあたります。それぞれの班ごとに特徴があり、体制や地域の事情も様々です。人員確保が困難な中で分団に人員を割いて頂いている各班に感謝し、まずは各班からの意見をくみ上げられるように努力します。そして、団員一人一人に意思があり、生活があります。全団員の意見を叶えるのは難しいですが、稲田分団の総意としてまとめられるように、皆が納得して消防団活動が出来るように頑張って参ります。



多摩消防団女性団員リーダー

岡野 めぐみ

このたび、多摩消防団女性団員のリーダーに就任いたしました、岡野めぐみです。私自身は二年前に入団いたしました。右も左も分からなかった私に、温かく手を差し伸べて下さった先輩方との活動の日々が今の私の原動力になっています。気づけば消防士や救急救命士を目指す大学生の後輩も増え、多摩区の地域力向上を頼もしく思います。私は、学生時代に経験した災害ボランティアや熊本豪雨での被災経験を通じて、防災の重要性を肌で感じてきました。女性団員が充足八年目を迎え、初めてのリーダー交代となります。これからはリーダーとして、地域の皆様の安全・安心を守るべく、一層精進してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

辞令交付式

令和七年四月十二日、川崎市消防訓練センターにて、辞令交付式が行われました。井田久団長のもと、新たに昇格した団員ならびに新入団員に対して辞令が交付されました。

また、退団された方にも辞令が交付されました。退団された方におかれましては、永年に亘り誠にありがとうございました。



多摩消防団総合防災訓練

令和七年六月二十二日にAnkerフロンタウン生田において多摩消防団総合防災訓練が行われました。
当日は梅雨時にもかかわらず晴天に恵まれ、多摩消防団員がこれまでの訓練の成果を存分に発揮しました。



水防訓練

令和七年六月五日、多摩川河川敷および福田公園において水防訓練を行い、救命ボートの組み立て及び土砂災害発生時の人名救助訓練を実施しました。参加者全員が真剣に取り組み、災害時に迅速かつ的確な対応ができるよう、実践的なスキルの向上を図ることができました。



生田分団団旗祭

令和七年六月八日、多摩区役所生田出張所において、生田分団団旗祭を行いました。



多摩消防団広報部

本団広報部長 大貫 欽也
生田分団部長 荒井 稔
福田分団部長 森田 博史
福田分団部長 田村 英喜
生田分団団員 岩崎 重雄
生田分団団員 仁藤 久喜
生田分団団員 川内 拓也
生田分団団員 小峰 庸
福田分団団員 平山 諒典
福田分団団員 古谷 和之
福田分団団員 吉家 和正
福田分団団員 元木 浩平
福田分団団員 井出 武文

編集後記

第三十二号発行「多摩消防団だより」に際し、ご協力頂きました皆様に厚くお礼申し上げます。

多摩消防団広報部一同

公式Instagramはこちら
川崎市多摩消防団
kawasaki_tama_fire

